

音楽の授業では、感染防止対策として当面の間、合唱、鍵盤ハーモニカやリコーダーをはじめとする楽器の取り組みを行いません。

### ♪合唱（歌うこと）について

マスク着用で、歌う姿勢や表情、口の形、呼吸法を学習し、いい声で歌うために大切なことを学びます。大きな声で、思い切り歌うことは、当面の間行わず、口ずさむ程度（マスク着用）で音楽に親しむことをしていきます。

### ♪楽器の演奏について

鍵盤ハーモニカやリコーダーは、唾液からの感染防止のため、当面の間、授業では取り組みません。打楽器（木琴・鉄琴やタンバリンなど）をはじめとする学校の楽器も、共有による感染を防ぐため、器楽合奏を行いません。当面の間、授業での楽器の取り組みは、なくなりますが、低学年の鍵盤ハーモニカは、けんぼんの絵プリントを使って学習します。持ってきてくださいと指示が出るまで、楽器は自宅に置いておきます。無理のない範囲で、自宅で少しでも練習できると、授業で楽器に取り組むことができるようになった時に、より良いと思います。

### ♪その他の内容

音楽の授業では、楽器の代わりに手拍子や自分の身体を使ったリズム表現に取り組みます。学年に応じた音楽理論の勉強や、鑑賞の授業を前倒しで行い、教科書の内容を中心に、「聴く」こと「書く」ことをしていきます。

### ♪その他

- ・音楽室環境整備は、「学校再開に向けての資料」にそって、毎回確認していきます。
- ・音楽朝会は未実施ですが、今月の歌は設定し、お昼放送等で音楽に親しんでいきます。
- ・今年度市内音楽会（4年生）は、中止です。